

令和5年度 第4回 学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年2月16日（金）15時～16時まで
- 2 開催場所 春野中学校 校長室
- 3 出席委員 鈴木誠、児玉順子、森下廣隆、福島英明、
正久幸廣（15時05分より参加）、市川相寿（15時45分より参加）
- 4 欠席委員 山下尚美
- 5 学 校 河合和夫（校長）、沖田 暁（教頭）、渡邊理保（CSディレクター）
- 6 傍 聴 者 なし
- 7 協議事項
 - （1）令和5年度学校関係者評価について
（学校評価・いじめ防止等のための基本的な方針について）
 - （2）学校運営協議会 自己評価について
 - （3）夢育やらまいかCS加算分の報告について
 - （4）令和6年度学校運営基本方針について
 - （5）令和6年度学校運営協議会開催計画について
- 8 会議録作成者 渡邊理保（CSディレクター）
- 9 会議記録
 - ・司会の 沖田 暁 教頭から、委員総数7名のうち6名の出席があり、過半数に達しているため会議が成立している旨の報告があった。
（正久幸廣委員は15時05分より参加、市川相寿委員は15時45分より参加）
 - （1）議長選出について
 - ・司会から議長の選出について委員に意見を求めたところ、福島英明委員を推挙する旨の発言があり、協議の結果全員異議なくこれを承認した。
 - （2）前回議事録確認
 - ・議長の指示により、沖田 暁 教頭から資料に基づき説明があった。
 - （3）令和5年度学校関係者評価について
（学校評価・いじめ防止等のための基本的な方針について）
 - ・議長の指示により、沖田 暁 教頭から資料に基づき説明があり委員より以下の発言があった。

- 学校評価アンケートを見て、教員の自己肯定感が高いことは素晴らしいことだと思った。 (正久委員)
- いじめへの対応が早期発見・早期対応できているので、生徒からのサインをしっかり受けとめていると感じた。生徒からもサインがしっかり出せる環境づくりがこれからも大事だと思う。 (児玉委員)
- いじめへの対応は経過をしっかり見届けて欲しい。 (鈴木委員)
- 家庭学習での時間や取り組み方で、親の思いと子どもの気持ちとのバランスが難しいと感じる時がある。 (福島委員)
- 授業を参観して、自分で考え自分で取り組むことが大事だと感じた。 (正久委員)
- 少人数なので、順位などの自分の位置が決まってしまう刺激が少ないような気がする。 (森下委員)
- 学習において、基礎・基本の評価と同様に子どもたちのどの部分の力が育ってきているのかの評価も大事になってくると思う。 (児玉委員)

(4) 学校運営協議会 自己評価について

- ・議長に指示により、沖田 暁 教頭から資料に基づき説明があった。

(5) 夢育やらまいかCS加算分の報告について

- ・議長の指示により、沖田 暁 教頭から資料に基づき説明があった。

(6) 令和6年度学校運営基本方針について

- ・議長の指示により、河合和夫校長から資料に基づき説明があり委員より以下の発言があった。
- 目指す生徒像が土台となっていることはとてもよいことだと思う。 (児玉委員)
- 小規模校の特色を生かし、一人一人に深く関わることを大事だと思う。 (鈴木委員)

(7) 令和6年度学校運営協議会開催計画について

- ・議長の指示により、沖田 暁 教頭から資料に基づき説明があった。
- | | | |
|-----|-----------|---------|
| 第1回 | 4月19日(金) | 14時30分～ |
| 第2回 | 6月25日(火) | 14時30分～ |
| 第3回 | 11月26日(火) | 14時30分～ |
| 第4回 | 2月14日(金) | 15時00分～ |

(8) 浜松市教育委員会 教育総務課より

- ・学校運営協議会の情報発信として、学校だよりの一部を利用して情報を掲載している学校もあるので、今後活用していただきたい。

その他連絡事項等

- ・司会から、令和6年度第1回学校運営協議会の開催日程の報告があった。